

2025年6月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 オーネックス
コード番号 5987 URL <http://www.onex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴田 猛士
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田島 圭子
半期報告書提出予定日 2025年2月14日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 046-285-3664

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年7月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期中間期	2,527	2.1	55		67		0	
2024年6月期中間期	2,476	10.5	19		44		225	402.3

(注) 包括利益 2025年6月期中間期 16百万円 (%) 2024年6月期中間期 230百万円 (430.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期中間期	0.24	
2024年6月期中間期	136.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期中間期	8,843	5,226	59.1
2024年6月期	8,886	5,276	59.4

(参考) 自己資本 2025年6月期中間期 5,226百万円 2024年6月期 5,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期		0.00		20.00	20.00
2025年6月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,501	10.8	313	459.3	312	644.3	291		176.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期中間期	1,660,000 株	2024年6月期	1,660,000 株
期末自己株式数	2025年6月期中間期	4,262 株	2024年6月期	4,262 株
期中平均株式数(中間期)	2025年6月期中間期	1,655,738 株	2024年6月期中間期	1,655,872 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善や賃上げによる個人消費の持ち直しなど経済活動の正常化に向けて緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、長期金利の上昇、ウクライナ・中東情勢などの地政学的リスクの長期化により、エネルギー価格が高騰し、また、中国経済の減速も継続しており、先行きが不透明な状況が継続しております。

このような状況のもとで当社グループは、人手不足などに備えるために多能工化及び定量化を推進しつつ、機械化・自動化に着手し、生産体制を見直しながら収益体質の強化を図り、生産性の向上等に努めております。

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高は、2,527百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は、55百万円(前年同中間期営業損失19百万円)、経常利益は、67百万円(前年同中間期経常損失44百万円)、親会社株主に帰属する中間純損失は、△0百万円(前年同中間期親会社株主に帰属する中間純利益225百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 金属熱処理加工事業

金属熱処理業界につきましては、主力取引業界である自動車部品関連の受注は減少し、農業機械関連などの受注も低調に推移したものの、産業工作機械関連の受注が増加したことから売上高は、前年同期と比較して増収となり、セグメント利益も増益となりました。ただし、株式会社オーネックステックセンターは、産業工作機械関連の受注が伸びず売上高は、前年同期と比較して減収となり、営業利益、経常利益ともに減益となりました。

これらの結果、売上高は、2,221百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益は、22百万円(前年同期はセグメント損失38百万円)となりました。

② 運送事業

運送事業につきましては、ドライバー数の増加に加え、更に配車の効率化及びエコドライブによる燃費の削減に努めた結果、売上高は、増収となり、セグメント利益も増益となりました。

これらの結果、売上高は、305百万円(前年同期比16.6%増)、セグメント利益は22百万円(前年同期比142.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して43百万円減少し、8,843百万円となりました。これは主に現金及び預金が223百万円増加したものの、機械装置及び運搬具が72百万円、電子記録債権が54百万円、受取手形及び売掛金が51百万円、建物及び構築物が35百万円、土地が27百万円、流動資産のその他が26百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して6百万円増加し、3,616百万円となりました。これは主に短期借入金が107百万円減少したものの、長期借入金が53百万円、電子記録債務が29百万円、未払法人税等が23百万円、その他(長期リース債務)が18百万円増加したことなどによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して49百万円減少し、5,226万円となりました。これは主に利益剰余金が33百万円、その他有価証券評価差額金が16百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年10月30日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,717,562	2,941,538
受取手形及び売掛金	931,656	880,323
電子記録債権	619,114	564,256
製品	17,872	19,187
仕掛品	42,570	27,960
原材料及び貯蔵品	108,043	107,195
その他	100,460	74,353
貸倒引当金	△545	-
流動資産合計	4,536,735	4,614,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	947,800	912,534
機械装置及び運搬具(純額)	719,680	647,327
土地	2,150,049	2,122,949
リース資産(純額)	45,565	68,990
建設仮勘定	157	3,944
その他(純額)	150,972	155,962
有形固定資産合計	4,014,226	3,911,708
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	276,603	254,547
繰延税金資産	10,871	12,339
その他	33,758	32,768
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	321,178	299,599
固定資産合計	4,349,979	4,228,265
資産合計	8,886,714	8,843,080

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,649	108,210
電子記録債務	166,531	196,194
短期借入金	891,091	783,693
未払金	147,096	118,323
未払費用	276,765	283,346
未払法人税等	619	24,103
賞与引当金	13,710	13,992
その他	150,110	167,772
流動負債合計	1,750,575	1,695,637
固定負債		
長期借入金	1,417,651	1,471,278
退職給付に係る負債	385,620	383,808
その他	56,676	65,990
固定負債合計	1,859,948	1,921,078
負債合計	3,610,524	3,616,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金	713,431	713,431
利益剰余金	3,609,119	3,575,599
自己株式	△6,433	△6,433
株主資本合計	5,194,480	5,160,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,709	65,403
その他の包括利益累計額合計	81,709	65,403
純資産合計	5,276,190	5,226,364
負債純資産合計	8,886,714	8,843,080

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,476,351	2,527,566
売上原価	1,992,968	2,000,025
売上総利益	483,382	527,540
販売費及び一般管理費	502,384	472,230
営業利益又は営業損失(△)	△19,001	55,309
営業外収益		
受取利息	1,233	124
受取配当金	3,450	3,975
受取賃貸料	7,445	7,978
スクラップ収入	3,727	4,567
その他	4,714	10,423
営業外収益合計	20,570	27,070
営業外費用		
支払利息	9,749	9,105
支払手数料	3,116	3,299
貸倒引当金繰入額	32,273	-
その他	1,250	2,945
営業外費用合計	46,390	15,350
経常利益又は経常損失(△)	△44,821	67,029
特別利益		
固定資産売却益	4,149	3,409
受取保険金	392,318	-
特別利益合計	396,467	3,409
特別損失		
固定資産売却損	4,781	35,312
固定資産除却損	2,280	21,319
特別損失合計	7,061	56,632
税金等調整前中間純利益	344,584	13,806
法人税、住民税及び事業税	6,822	17,331
法人税等調整額	112,505	△3,121
法人税等合計	119,328	14,210
中間純利益又は中間純損失(△)	225,256	△404
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	225,256	△404

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	225,256	△404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,646	△16,306
その他の包括利益合計	5,646	△16,306
中間包括利益	230,903	△16,711
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	230,903	△16,711
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,213,929	262,421	2,476,351	—	2,476,351
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,213,929	262,421	2,476,351	—	2,476,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	139,885	139,885	△139,885	—
計	2,213,929	402,306	2,616,236	△139,885	2,476,351
セグメント利益又は損失(△)	△38,343	9,142	△29,201	10,199	△19,001

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額10,199千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,221,661	305,905	2,527,566	—	2,527,566
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,221,661	305,905	2,527,566	—	2,527,566
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	134,637	134,637	△134,637	—
計	2,221,661	440,542	2,662,204	△134,637	2,527,566
セグメント利益	22,610	22,169	44,779	10,530	55,309

(注) 1. セグメント利益の調整額10,530千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。